

学校評価アンケート記述（保護者）

1年

- ・コロナの影響もあるが、クラブ活動、清掃活動をもっと活発に。
- ・成績別のクラス編成を行い、学力向上を望みます。
- ・楽しさの中にも厳しさを。
- ・心配事や気になることを先生に相談することはできたと思う。
- ・もっと開かれた学校に。
- ・挨拶をしない教員がいる。
- ・1年生の駐輪場までの動線を考えて欲しい。（転んだ）
- ・中学校の時と違い自覚を持った行動ができ初めている。
- ・非常事態宣言下での学校の対応ができていない。
- ・HPの更新が遅い。

2年

- ・修学旅行の中止が残念です。
- ・学校行事が中止になり残念ですが、子供の成長を垣間見ることができました。
- ・授業中、話をしている生徒がいて集中できていない。
- ・英語の授業でALTを活用した授業を増やして欲しい。
- ・防寒着の見直しを行って欲しい。
- ・子供がクラスの雰囲気になじめていない。
- ・生活習慣や社会に出るための必要な能力が身につくよう指導していただいていると思う。
- ・修学旅行の中止をもっと早く決定して欲しかった。

3年

- ・質問や相談ごとに丁寧に対応していただき有り難うございます。
- ・授業時間帯にスタバにいる生徒をみて、東高生の生徒である自覚が必要である。
- ・図書館に自習コーナーができ、放課後に利用して受験勉強に集中できていて良かった。
- ・真剣に授業に取り組んでいるのに、周囲が騒がしく取り組めていないことがあった。
- ・HPで修学旅行の様子を知れて良かった。
- ・HPの充実を望みます。
- ・進路指導をしてもらえなかった。
- ・登下校時のマスク指導を徹底して行うべき。

学校評議員会 令和3年3月9日（火）

浅野 良一（兵庫教育大学大学院教授）
末房 弘美（本校同窓会長）
松下 義弘（中山五月台自治会長）
齋藤ふみえ（地域住民）

学校評議員からの意見

1 学年

コロナ禍の臨時休校にともなう特別活動（行事）中止の影響と対策

- (1) 1年生の成熟（社会的能力）の度合いや伸長に対する悪影響はなかったか。
行事中止の代替を考えて欲しい。
- (2) 2年生は、今迄に卒業式に出席していない。そのため、儀式的行事での学び（ルールやマナー、厳粛な雰囲気での立ち振る舞い）を何らかの機会に考えるべき。

2 学年、進路

- (1) スタサプ等の自学自習のツールを活用した場合、あまり勉強をしない生徒がかなりいると思う、その生徒にたいする対応を考える必要あり。
- (2) 「ひとつ上の自分」に肯定的回答が8割いる。「ひとつ上の自分」とは何かを生徒に例示してはどうか。
- (3) 学習時間（家庭）の増加に手を打つ必要あり。

3 教務・図書人権

- (1) タブレットの使い方等の教員研修や小中学校の先進校視察をしてはどうか。
- (2) 現中学3年生は、コロナ禍によりかなりのスピードと課題で最後の1年を終えています。学習の遅れを取り戻せるように指導して欲しい。

4 総務

コロナ禍を+に考えて、オンライン化（授業・校務）による業務改善効果を考えては、どうか。

5 全体

- (1) プロセスの見える化として、具体的な指標を設けるべき
イベント（ ）回、学習時間（ ）時間、遅刻者0の日（ ）日など
- (2) 今年は実施できなかった、清掃活動を来年度は、実施して欲しい。
学期に1回程度は・・・
ゴミのポイ捨ての苦情があります。